

(第1号様式)

令和6年5月24日

神奈川県教育委員会教育長 殿

学校教育計画（令和6年度～令和9年度）

学校名	七里ガ浜高等学校	課程・学科 教育部門・学部	全日制・普通科
-----	----------	------------------	---------

1 学校のミッション

【スクール・ミッション】

- 全日制の課程学年制普通科を設置する高校として、生徒の特性や地域・学校等の実情を踏まえ、生徒一人ひとりの学習や進路等の目標の実現に応えるよう、学力の育成、豊かな人間性や社会性の涵養、社会的・職業的な自立等をめざした教育課程を適切に編成する。
- 生きる力を支える確かな学力、豊かな心、健やかな体のバランスのとれた人材育成をめざして、信頼と協調の精神や社会性、国際的な視野に立った豊かな教養や総合的な判断力等、これからの時代に求められる資質・能力の育成のための教育に取り組む。
- 生徒の思考力・判断力・表現力や自ら課題を発見し解決する力を育み、主体的に学ぶ意欲を高めることができるよう、主体的・対話的で深い学びの実現をめざした不断の授業改善の実施や、視野を広げ、豊かな人間性と社会性を育成するための国際理解教育の推進等、教育活動の充実に取り組む。

2 学校教育目標

- 健全な精神と身体を育成し、自主自立の精神を養い、確かな学力を身に付け、学力・体力・精神力のバランスの取れた人物を育成する。
- 学校生活を通して社会生活の基礎を身に付け、信頼と協調の精神を養い、社会性を育む。
- 国際交流などの視野を広げる取組を通して、豊かな教養を身に付け、総合的な判断力を養う。
- 生徒が、学校生活や自らの進路実現に主体的に取り組めるよう支援に努めるとともに、学校からの情報発信を積極的に行い、信頼される学校づくりを推進する。

3 計画策定時点での課題

- 主体的・対話的で深い学びの実現をめざした授業実践に向けた組織的授業改善の継続
国際的な視野に立った豊かな教養や総合的な判断力等の育成
- 主体性の育成とSC・SSW・外部機関等と連携した支援の継続と充実
- キャリア教育の充実と目的意識を持って学習に取り組む姿勢の育成
- 地域等との連携事業の継続と充実
- 教育環境の整備と学校の取り組みの情報発信
風通しの良い職場環境の醸成と組織的な学校運営による校務の効率化

4 4年間の目標と主な方策

	視点	4年間の目標	目標達成に向けた主な方策
1	教育課程 学習指導	<p>○生徒一人ひとりの確かな学力の向上を図り、進路実現に向けた支援を推進する。</p> <p>○国際理解教育等を通して、生徒一人ひとりの自立に向けて、視野を広げ豊かな人間性と社会性を育成する。</p>	<p>○生徒が主体的に学び、言語能力や論理的思考等の育成を図るため、指導と評価の一体的な視点から授業改善を行うとともに、情報リテラシーの充実に取り組む。</p> <p>○国際交流の機会を通じて、豊かな人間性や表現力等を高め、国際社会で活躍できる人材の育成を目指す。</p>
2	生徒指導・支援	<p>○生徒のさまざまな活動の主体性を尊重し、生徒に向き合って、リーダーシップを育成する。</p> <p>○生徒一人ひとりの個に応じた支援体制を充実させる。</p>	<p>○学校行事等の機会を通じて、生徒の声や意欲に向き合い、生徒自らが課題を発見・解決できるよう生徒の活動を支援する。</p> <p>○S C、S S W、外部機関等と連携を図り、サポートドック等を活用した教育相談体制の充実を図るとともに、チーム学校として生徒の支援体制の更なる充実にに向けて取り組む。</p>
3	進路指導・支援	<p>○キャリア教育を充実させ、目的意識を持って学習に取り組む姿勢を育む。</p>	<p>○キャリアガイダンス等の機会を通じて、生徒自らが目指す将来像を明確にし、希望の進路選択ができるよう、意思決定力を高めるための支援を行う。</p> <p>○インターンシップ等体験的な学習の機会、各種試験を有機的に結び付けた丁寧な支援を行う。</p>
4	地域等との協働	<p>○地域等への貢献活動や教育力の活用を通して、地域に信頼される学校づくりを推進する。</p>	<p>○ボランティア活動や地域貢献活動、地域防災等の機会を通じて地域との連携体制の充実を図る。</p> <p>○地域住民や同窓会、P T A等といった潜在的な教育力の活用等に向けて積極的に取り組む。</p>
5	学校管理 学校運営	<p>○安全・安心で充実した教育環境の整備に努めるとともに、学校の取り組みの情報発信に努める。</p> <p>○教員の働き方改革を推進し、組織的な学校運営と校務の効率化を図る。</p>	<p>○I C T機器を始めとする教育環境の整備・維持に努める。</p> <p>○本校の教育活動に対する理解を広めるためH P等を活用した積極的広報活動を行う。</p> <p>○校内での業務改善に向けて、職場環境の改善や業務内容や量、分担の見直し等について検討するとともに、併せて事故防止の徹底を図る。</p>